

2017年度 建築便り ブログ 17.04.01-18.03.31

2019.03.31 総目次、231
2019.02.04 建築を残すのはやはり大変、230
2019.02.03 ボカ杉は使えない材という誤った評価あり、思い込みが定説に、229
2019.01.3 明日を憂う技術者集団があります、1228
2019.01.25 建築系の大新年会にて、227
2018.08.02 2018 西日本豪雨災害、226
2018.06.25 地震でのブロック塀転倒事故、塀をつくらない街づくりで解決を、225
2018.06.21 建築基準法改定について、224
2018.06.16 CAD リットも新バージョンのものを買わないと仕事にならず、223
2018.06.06 伝統木造はアがあつて良さが発揮、222
2018.06.01 建築は庭を造らないのか、221
2018.04.07 クライアントへの建築教育、220

2018年度↑ 2017年度↓

2018.03.30 建築ブログの2018年度総目次、219
2018.02.18 伝統木造で飯の食える世の中とは、218
2018.02.07 建築関係者の大新年会、217
2017.12.20 建築士会への若手結集には、216
2017.12.15 住まいづくりには建物構造にもっと金をかける風潮があれば、215
2017.12.14 違反建築はなぜなくなるのか、214
2017.12.10 建築系団体の会員数が減少続く、213
2017.12.09 街づくりでは建築の専門家の出しゃばりがち、212
2017.12.06 専攻建築士に思う、211
2017.12.04 建築家、なぜ思想的キャッチコピーにこだわるのか、210
2017.12.03 どここの地域でも災害被害予測が何回となくされているが、209
2017.11.24 50年前から設計用入力地震動評価といわれているが、208
2017.11.23 ガラス張り建築に思う、207
2017.11.23 最近の建築家は建築に理屈を付けている、206
2017.11.22 建物を含めた全体風景を堪能したいもの、205
2017.11.21 風景に溶け込む建築、204
2017.11.20 建築士会には建築以外の人も入っておられる、203
2017.11.17 街づくりに建築家は入るとよくないと地元は言うが、202
2017.11.16 アメリカの建築確認申請について、201
2017.11.15 講演会やシンポが頻繁開催はいいが、企画側が連携して調整を、200
2017.11.14 都市計画出身で構造を専門にした人がいる、199
2017.11.10 実務者系の学協会の研究集会にて、198
2017.09.20 測量を研究されている方に言いたい、197
2017.08.21 富山県唯一木造校舎の田中小学校の保存活用に向

けて、196
2017.08.02 建築分野でも女性に対する差別的な用語あり、195
2017.07.23 降幡氏の古民家再生の話を聞いていると思う、194
2017.07.13 邪馬台国議論には中国事情の理解から、193
2017.07.05 子どもの環境を扱う学協会、192
2017.06.24 壁量計算には積雪荷重や地盤状況にも配慮を、191
2017.06.23 耐震設計での想定外と不十分、190
2017.06.22 建築基準法の改定についてまとめる、189
2017.06.16 富山県滑川宿の建物探訪、188
2017.06.13 実験は段取り良く進めるべし、187
2017.06.07 職人は組織運営の中に組み込まれるとしたら手伝いとなるのか、186
2017.06.06 人には見合った出会いがあるって、185
2017.06.05 専門系専門委員会の出席率はすぶる悪い、184
2017.06.04 応答スペクトルは実に人間的という、183
2017.06.03 鉄筋コンクリートは人間的、182
2017.06.01 効率を求めて肥大にした建築系の新年会、181